

別添資料

水戸市中心市街地活性化協議会 今後の事業推進に関する要望

今後の事業推進について、下記のとおり要望が出ていますので、参考にさせていただきますようお願い申し上げます。

■中心市街地の道路整備について

まちなかフェスティバルなど50号線を規制するイベントなどでは、道路の整備はとても重要な意味を持ちます。例えば、国道50号線と金町通りの間に東西をつなぐ幹線道路を整備することで、渋滞の緩和を図ることができ、歩いて楽しいまちの第一歩にもなると思いますので、ご検討いただきたい。

■景観に配慮した統一デザインの歩行者用案内看板の整備について

歩いて楽しいまちにするためには、景観に配慮した統一デザインの歩行者用の案内看板を整備することが必要ですので、ご検討いただきたい。

■水戸学に関する資料の整備について

弘道館が日本遺産に登録され、これからますます注目が集まることと存じます。つきましては、これを機会に水戸学などの資料を収集、保存、展示することで、水戸の歴史資産の周知を図られますようご検討いただきたい。

■水戸城歴史的建造物の整備（大手門・二の丸隅櫓・土塀） P14

三階櫓は、天守閣を持たない水戸城にあって、威容を誇り、水戸市民のシンボリックな存在であり、観光の目玉になるため、復元整備の検討をお願いしたい。

■メインストリート街路の緑化推進 P18

緑化の推進に当たっては、街路樹の整備も含めて、強く推進していただきたい。

■まちなかの食文化発信事業 P21

水戸商工会議所が推進している黄門料理、水戸藩ラーメンも地域の伝統ある食文化として、事業の推進を図っていることから、基本計画素案に追記していただきたい。